

平成24年度11月補正予算(案)

5億1,970万円(一般会計5億1,970万円)

(平成24年11月15日財政課)

福祉・医療の充実、国の経済対策への呼応、中心市街地の活性化のための予算を編成

現 状

ねらい・着眼点

主な事業

福祉・医療

- ・待機児童の増加
- ・自立支援給付の増加
- ・ひとり暮らしの高齢者の増加
- ・より質の高い医療の必要性

子育て環境整備などの福祉の充実と安定的かつ質の高い医療の提供

- ①子どもを安心して産み育てることができる環境の整備
- ②障害者の自立支援
- ③地域社会における高齢者の見守り体制の強化
- ④市民が安心して受診できるための医療設備の確保

- ★待機児童園の建設(9,100万円)
- ★障害福祉サービス(精神障害者分)の給付(7,816万円)
- ★高齢者を地域で日常的に支え合う体制づくりへの助成(427万円)
- ★輪番制に参加する公的病院の医療機器の購入への助成(1,617万円)
- ★民間障害児通所支援事業所整備への助成(3,960万円)



国の経済対策への呼応

- ・デフレからの早期脱却と経済活性化の必要性
- ・地震や豪雨などによる自然災害へ備える必要性

国の経済対策(国の予備費使用分)への対応

- ①防災・減災対策の推進
- ②障害者施設の整備

- ★避難路の整備(1億3,931万円)
- ★公営住宅の外壁改修(4,860万円)
- ★道路側溝等改修(4,260万円)
- ★道路情報板の更新(3,000万円)
- ★橋りょうの耐震補強、補修(3,000万円)
- ★民間障害児通所支援事業所整備への助成(3,960万円)【再掲】



中心市街地の活性化

- ・長引く景気の低迷
- ・中心市街地のにぎわいの維持に対する危機感
- ・中心商店街通行量の減少傾向

まちなかのにぎわいづくりの推進

- ①中心市街地のにぎわいの創出や回遊性の向上
- ②地域住民を中心としたまちづくりにおける課題の解決

- ★にぎわい創出や回遊性効果の高いイベント等の実施、空き店舗等の活用、研修会の開催
- 【債務負担行為 6,500万円】

